

# ひしもにた

議会だより

発行：群馬県下仁田町議会



あじさい園を楽しむ家族

## あなたと議会を結ぶ

## 確かな情報と信頼



整備された園内の道

主な  
内容

第2回定例会	2
一般質問	3~6
委員会報告	6
広域圏NEWS	7

！こんなことが決まりました！

# 9月の改選後から 常任委員会が2委員会になります。

総務常任委員会 6人構成

社会経済常任委員会 6人構成

## 議案

# 【平成23年第2回定例会】

6月8日～6月17日

◆下仁田町農業委員会委員の推薦

全会一致

◆群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について

全会一致

◆義務教育費国庫負担制度を堅持するとともに、国負担割合2分の1に還元することを求める意見書

全会一致

## 専決処分

◆専決処分の承認を求めることについて（国民健康保険条例の一部改正）

賛成多数

◆専決処分の承認を求めることについて（国民健康保険税の一部改正）

全会一致

◆専決処分の承認を求めることについて（平成22年度一般会計補正予算（第6号））

全会一致

◆専決処分の承認を求めることについて（平成22年度一般会計補正予算（第6号））

全会一致

◆義務教育費国庫負担制度を堅持するとともに、国負担割合2分の1に還元することを求める意見書の採択に関する陳情書

## 陳情



拡幅された森沢橋

◆専決処分の承認を求めることについて（平成22年度浄化槽整備事業特別会計補正予算（第4号））

賛成多数

## 報告

◆議員派遣の件

◆平成22年度下仁田町繰越明許費繰越計算書

◆甘楽郡土地開発公社経営状況の報告

次の方々が選任（推薦・同意）されました。  
ご活躍をお祈りします。

下仁田町固定資産評価員  
市川隆さん（下仁田）

下仁田町農業委員会委員  
神戸八千代さん（青倉）  
武藤千恵子さん（西野牧）

※専決処分とは、地方公共団体の議会が議決または決定すべき事項を、特定の場合に限り地方公共団体の長が議会に変わって処理することです。



# 町政を問う

## 一般質問

原 秀男議員



**Q** 町内の住宅取得者の支援策は

**A** 色々な施策を行っています

**議員** 下仁田町は大変住みよい環境であり、自然災害も少ない場所であります。しかし、過疎化が止まりません。町に定住していた、たくために、どんな施策を行っていますか。

**企画財政課長** ふるさと定住支援奨励金があります。一定の条件を満たした住宅新築者に25万円交付しています。

**農林建設課長** 県の事業で「ぐんま優良木材制度」があります。これは、県産材の使用割合により、県から最大100万円、町から6万円の補助金があるシステムです。

**議員** 林業の町下仁田であ

ります。森林組合の総会でも話が出ましたが、家を建てる方に、是非下仁田の木材を使っていたらいいからどうか。

**町長** もちろんそう思います。業界の方々と意見交換を進めているところです。

**議員** 方法論ですが、町内林業活性化のため、町内産木材を使って家を建てられる方には、町から60万円の補助金を、だす制度はどうでしょうか。

**町長** 下仁田産木材の活用をスピードアップできるように考えていきたい。

**Q** 町の小口融資利率の引き下げの考えは

**A** 関係者と検討したい

**議員** 現在の融資利率は、**商工観光課長** 年2・9%で、町が利子補給として、設備資金1%、運転資金0・5%を行っています。

**議員** 近隣市町村の様子は、**商工観光課長** 郡内は2・9%で、12市は2・6%です。

**議員** これを下げることができませんか。

**町長** 金融界や今の経済情勢の実情を把握しながら進めて行きたい。

**議員** 富岡市は、緊急経済対策で全額、利子補給をしており、安中市でも、昨年と同様に全額補助を行っています。下仁田町もどうでしょうか。

**町長** 議会や商工会等々、関係者と十分意見交換しながら進めて行きたい。

岩崎 正春議員



**Q** 小学校統合の諸施策の整備は

**A** 条例関係は整備済

**議員** 小学校統合による事業あるいは条例で、廃止や改正されるものはどのようなものがあるか、また、廃校の跡地利用計画

は。

**教育課長** 今の所、各学校単位もしくは地区単位で組織されて参加している青少年ソフトボール大会とかるた大会の参加方法について影響が考えられる。

**議員** 統合による交付税はどう変わるのか。

**企画財政課長** 統合により廃止になる交付税、新規・新設の交付税はない。学校数での影響が平成23年度の見込み4校で4、650万円、平成24年度は1校となり、4、360

**教育課長** 廃校後の利活用は課題の一つとなっているが、現在までに具体的な案はない。

**議員** 統合による交付税はどう変わるのか。

**企画財政課長** 統合により廃止になる交付税、新規・新設の交付税はない。学校数での影響が平成23年度の見込み4校で4、650万円、平成24年度は1校となり、4、360

万円となり、290万円の減額となる。5年間の急減補正がある。

**議員** バスの運行についてのどのような検討をしているのか。

**企画財政課長** スクールバスの一般混乗化の推進や現行の一般乗り合い運送旅客事業を廃止し、市町村有償旅客運送事業により、スクールバス車両と運転従事者を効率的に活用し、利便性を高めた地域交通計画の策定を下仁田町公共交通会議において検討している。



**Q** ジオパークの今後の方向と予測は

**A** 日本ジオパーク認定のために最善を尽くしたい

**議員** 来客のための対策やジオガイドの養成、ジオサイトの安全対策は、ジオパーク推進室長 遊歩道の整備やガイド養成講座をすすめるレベルアップを図っていききたい。世界ジオパークに向けての活動としては、多言語表記は必須であり、ジオパーク間の交流、歴史的にもつながりの深い北茨城や秩父地域、また県立自然史博物館と連携を図っていききたい。

**佐藤 博** 議員



**議員** 産廃計画跡地の面積は、

**企画財政課長** 環境保全の森の取得は66万㎡です。  
**議員** 70万㎡ではないか。

**企画財政課長** 農地と畑の合計3万8千㎡は高峰リゾートの清算人から所有権の移転をした。町税の滞納があり差し押さえしていた。

**議員** 高峰リゾートの滞納は6千万円程あったはず。

**企画財政課長** 代物弁済という形で所有権を移転、原因は売買です。

**議員** 登記代等が5千万、70万㎡で4億1千万は、平米単価は538円だ。荒船風穴周辺の取得価格と面積は、

**企画財政課長** 1万7千㎡、925万2千円程です。  
**議員** ㎡単価538円だ

ね。吉崎の最終処分場は平成10年に21万7千8百㎡を2億7千8百万円程で取得している。㎡単価は、1,283円でした。続いて仲町公有地の取得面積は、

**企画財政課長** 土地面積49・07㎡、1階が70㎡です。  
**議員** 20㎡合わない。

**企画財政課長** 隣接者の土地を町が取得したものです。  
**議員** 鑑定士は入れたのか。

**企画財政課長** 鑑定士は入れておりません。  
**議員** 本年3月の質問で産廃計画の取得に鑑定士を入れなかったことを問題視した町長答弁があった。何故入れなかったのか。

**産廃計画跡地を県道整備で県に売った面積と金額は、**

**企画財政課長** 山林116㎡、㎡単価560円、雑種地158㎡、㎡単価610円、雑種地299㎡、㎡単価5,800円です。

**議員** 560円でも70㎡は約4億円となる。産廃が止まって県道整備ができ

た、評価に値する。次に財産取得委員会の1月以降の状況は、  
**総務課長** 町民の方から調査事項が出され5月に開催。  
**議員** 一回か、規約は。

**千野 榮治** 議員



**Q** 過疎対策の取組について

**A** 町施設の活用や空き家対策に取り組むたい

**議員** 下仁田町では、地域性また、時代の流れの中で、人口流出が続いています。過疎対策にいかに対応してきたか説明して下さい。

**企画財政課長** 昭和55年に残念ながら、過疎地域指定を受けて以来、積極的に、道路交通網、生活環境、産業振興、医療、福祉施設等の整備を行って

**総務課長** 町長の諮問に依りて調査を行うこと。  
**議員** 県庁、タイムマック、山田建設等の訪問は、  
**総務課長** しておりません。  
**議員** 2年が経過して5回の会議で、これ以上のこ

きたが、過疎解消には至っておりません。  
**議員** 現在空き家対策につ

とができないなら解散すべき。  
**総務課長** 後に検討します。  
**議員** 職員の皆さんにお願いしておきます、キチンと結果を出して下さい。  
いてお聞かせ下さい。  
**企画財政課長** 空き家等利用推進事業を実施、現在



道平ダム周辺



**田村 憲司議員**



**Q** 廃校舎の活用と下鎌田、杣瀬遺跡の出土品は

**A** 廃校後の活用対策の中で考えたい

議員 下鎌田、杣瀬遺跡の出土品はどうなっているのか。

教育長 一部ふるさとセンターに展示、他は下仁田保育園に保管してある。

議員 廃校資料とでも一緒に展示できないか。

教育長 廃校利用の中で考えていきたいと思います。

町長 町全体の資料館として活用できればと思う。

**Q** 観光行政対策は

**A** 活性化に貴重な位置付け

議員 ①下仁田インターで降車させる対策は。②もみじ祭りに軽井沢からのPRは。③あじさい園での千客万来事業の継続は可能か。④「荒船の湯」の入込客対策は。

町長 町全体の資料館として活用できればと思う。

議員 馬山小学校は他校と比較して倍の面積と下仁田インターに近い地の利がある。良い利用方法はあるか。

議員 人口減少は甘楽富岡地域全体の問題、首長間で話し合った経緯があるか。

町長 そうした思いはあるが極論に至った経緯はない。

議員 まちづくり委員会の提言は。

町長 今後の状況を見ながら考えていきたい。

議員 多目的運動場に子供たちの遊具がほしい。

町長 今後の状況をみながら考えていきたい。

議員 ジオパーク登録に向けてどのような対策があるのか。

町長 町の取り組みとしては自然学校が頼りでございました。これからは地域を挙げて取り組み一致団結した気持ちで進んでいくようにしたい。できれば講演会等々を地域別にして周知したい。

議員 イルミネーションについて説明願います。

町長 道平ダム周辺の土地開発については、これから大いに活用できる場所だと思えます。しかし、現在水等の問題が一番ネックですが今後うまく有効活用できるのではないかと思います。町自体いろいろな施設や空き家等ありますが今後も課題として研究していきたい。

議員 次は道平ダム湖周辺には町の財産があります。それを活用できないか。

**A** PR活動に一層力を注ぎたい

**Q** 観光一般について

議員 町への観光客は年間

どのくらいの数が入っているのか。

町長 平成22年度は約69万人です。今後はねぎ・こんにやくの特産物観光地のPR活動により一層力を注いでいきたい。

議員 ションの関連は町では商工会を通じて地域おこし活性化ということで繰り返し広がっております。町のPRするのにより良い方法を商工会青年部等々のお力添えをいただき大いに宣伝効果が上がるように努めていただければありがたい。

町長 ジオパーク登録に向けてどのような対策があるのか。

議員 町の取り組みとしては自然学校が頼りでございました。これからは地域を挙げて取り組み一致団結した気持ちで進んでいくようにしたい。できれば講演会等々を地域別にして周知したい。

議員 ジオパーク登録に向けてどのような対策があるのか。

町長 町の取り組みとしては自然学校が頼りでございました。これからは地域を挙げて取り組み一致団結した気持ちで進んでいくようにしたい。できれば講演会等々を地域別にして周知したい。

議員 ジオパーク登録に向けてどのような対策があるのか。

町長 町の取り組みとしては自然学校が頼りでございました。これからは地域を挙げて取り組み一致団結した気持ちで進んでいくようにしたい。できれば講演会等々を地域別にして周知したい。

議員 ジオパーク登録に向けてどのような対策があるのか。

町長 町の取り組みとしては自然学校が頼りでございました。これからは地域を挙げて取り組み一致団結した気持ちで進んでいくようにしたい。できれば講演会等々を地域別にして周知したい。

議員 ジオパーク登録に向けてどのような対策があるのか。

町長 町の取り組みとしては自然学校が頼りでございました。これからは地域を挙げて取り組み一致団結した気持ちで進んでいくようにしたい。できれば講演会等々を地域別にして周知したい。

議員 ジオパーク登録に向けてどのような対策があるのか。

町長 町の取り組みとしては自然学校が頼りでございました。これからは地域を挙げて取り組み一致団結した気持ちで進んでいくようにしたい。できれば講演会等々を地域別にして周知したい。

議員 ジオパーク登録に向けてどのような対策があるのか。

町長 町の取り組みとしては自然学校が頼りでございました。これからは地域を挙げて取り組み一致団結した気持ちで進んでいくようにしたい。できれば講演会等々を地域別にして周知したい。



今年度で廃校になる馬山小

審査はしないとの通知を受けた。③事業効果が少ないとして事業が保留になっている。④24年度で県道としての基礎調査を願っている。

**議員** 道の駅前通りを検討できないか。

**町長** 地権者の理解が必要だが、不通橋から国道まで直線道路ができればこの上ない。今後検討したい。

### 高瀬 政信議員



**Q** 太陽光発電の補助は

**A** 町は補助していない

**議員** 太陽光発電については、国県の補助等はあるが、町では震災後の対応は。

**保健環境課長** 下仁田町において考えますと、日照時間が前橋に比べて8割程度となっております。

これらのことから、現在は設置補助制度の導入は厳しいというふうに考えています。

**議員** 日本全体、群馬県としても自然エネルギーに対して興味を持っている。町においても太陽光発電の助成はできないか。

**町長** 今、課長が申し上げたとおり非常に地域差がありまして一律そういいう形での恩恵が図れないということでありましてので課長の発言どおり同じ見解です。

**Q** 荒船の湯でソフトクリームの販売は

**A** ソフトクリームの販売は考えていない

**議員** 下仁田町で地産地消についての支援はあるのか。

**農林建設課長** 減農薬、有機栽培、栽培管理等により安心・安全の農産物の提供を行い。消費者からの信頼の構築について支援をしています。

**議員** 地域の発展と下仁田町の観光のためにも荒船の湯に地産地消でソフト

クリームの販売をしたらいいと考えている。

**町長** 現在では牧場のアイスクリームあるいはヨーグルトというのも置いて販売をしている状況です。したがって、ソフトクリーム自体の取り入れはどうかと、検討に値するか考えてみたい。

**商工観光課長** できれば今までどおり荒船の湯ではソフトクリームの販売は考えておりません。

**Q** 地籍調査は必要ではないか

**A** 検討を重ねていく

**議員** 地籍調査をやっておりますと、色々な効果が出ると思うが。

**農林建設課長** 地籍が明らかになりまして、課税の適正化につながります。土地行政全般の合理化・効率化が図れるものと思われまます。



荒船の湯

# 委員会報告

## 総務常任委員会

付託された陳情を審査

**委員** 国の負担金が減額され、地域の財政力により

「陳情第2号 義務教育費国庫負担制度を堅持する」とともに、国負担割合を2分の1に還元することを求める意見書の採択に関する陳情書」

格差が生ずるのは疑問で、義務教育は国が堅持する必要がある。慎重審査の結果、陳情第2号は、全会一致で採択すべきものと決した。

## 予算決算特別委員会

付託された議案

**委員** 非常用飲料水を、下仁田厚生病院へ10箱、東

平成23年度一般会計補正予算(第1号)を審査  
**委員** 防災対策費79万4千円の内訳は。

北の被災地へ100箱、練馬区へ90箱を放出し備蓄がゼロになったと聞いた。救援や支援は大切だが、町民の安心安全を守る意味からも配慮に欠ける。予備費を充当して対応を図るべきだ。

担当係長 水2リットル入りのペットボトル6本入りを200箱、アルファ米が50食入り入りを25箱、乾パンが128食入りを5箱です。なお、賞味期限は5年間です。

慎重審査の結果、平成23年度一般会計補正予算(第1号)は、全会一致で可決すべきものと決した。

# 広域圏NEWS

## 富岡甘楽地方議会議員連絡協議会総会 & ジオパーク講演会が開催される

5月30日第31回定期総会  
が「旧青倉小学校体育館」  
で行われ、終了後、下仁田  
自然学校事務局長の小林忠  
夫先生を講師に迎え、「下  
仁田自然学校と下仁田ジオ  
パーク」と題  
した講演会が  
行われました。

ただいた。その後、近くの  
跡倉クリッペで現地観察を  
行いました。

参加者は、富岡市と甘楽  
郡の全議員57名です。

「大地変動  
のメカニズ  
ム」と周辺(富  
岡甘楽)のジ  
オサイトにっ  
いて講演をい



地方議会総会

## 富岡甘楽広域圏組合議会臨時会

6月22日、標記の臨時会  
が開催され、人事案件他4  
議案が上程され可決されま  
した。

### 議長の選挙

富岡市議会議長の市川廣  
計氏

### 議案

◆群馬県市町村総合事務組  
合の規約変更  
(藤岡市、高崎市のガス  
事業団の解散に伴う規約  
変更)

◆平成23年度補正予算

休日診療のための用地確保  
(7,732万8千円)  
不動産鑑定委託業務費  
(33万円)  
土地収用事業認定申請委託費  
(270万円)

(※取得用地は富岡総合病  
院南隣接地、面積2,1  
48㎡)

◆財産取得について

救助工作車購入費用  
(1億972万5千円)

◆財産取得について

災害対応型特殊水槽付ボ  
ンプ自動車購入費  
(4,462万5千円)

### 監査委員の選任

甘楽町議会議長の吉田恭  
一氏

※組合議会は、富岡市  
議会議員7名、南  
牧村議会議員2名、  
甘楽町議会議員3  
名、下仁田町議  
議員3名の計15名  
による構成。



休日診療所建設のため取得された用地



# 町議会議員選挙

投票日 9月4日 (定数12人)

6月17日の議員協議会において、  
選挙用自動車(選挙カー)の自粛の  
申し合わせがされました。

## 議員定数の変遷

	定数(人)	法定数(人)	条例改正年月日	備 考	
昭和30年3月10日	83			5か町村合併 合併に伴う特例により6ヶ月延長	
昭和30年9月10日	30	30		合併時2万人以上 法定数 30人 昭和31年4月1日 境界変更による南牧村一部編入	
昭和42年(一般選挙)	24	26	昭和41年9月2日条例第23号	直近の 国勢調査人口	昭和40年10月1日 19,148人
昭和46年(一般選挙)	22	26	昭和46年7月28日条例第15号		昭和45年10月1日 17,573人
昭和58年(一般選挙)	20	26	昭和58年6月16日条例第13号		昭和55年10月1日 15,228人
平成7年(一般選挙)	18	22	平成3年12月16日条例第21号		平成2年10月1日 13,683人
平成15年(一般選挙)	16	22	平成14年12月11日条例第22号		平成12年10月1日 11,171人
平成19年(一般選挙)	14	22	平成19年3月20日条例第26号		平成17年10月1日 10,147人
平成23年(一般選挙)	12	18	平成22年6月9日条例第11号		平成22年10月1日 8,912人

市町村議会議員の  
定数豆知識

定数=自治法の上限の範囲内で町の条例で定められる。  
法定数=自治法で人口規模により上限数が定められている。

## 編集室から

表紙のあじさい園です  
が下仁田インターの入口  
にあり、馬山の「あじさ  
いを育てる会」の皆様の  
ボランティアにより、こ  
のように立派になりました。

今年もあじさい祭が開  
催され多くの皆様が来場  
されました。下仁田町の  
玄関口として成功させる  
よう頑張っております。  
広報担当として4年間読  
みやすい議会報づくりを  
心掛けてまいりました  
が、今回で任期となりま  
す。大変ありがとうございました。

## 表紙の説明

馬山の「下仁田あ  
じさい園」のあじさ  
い祭りが6月19日か  
ら26日まで開催され  
賑やかでした。

議会だより・会議録を  
ホームページでご覧下さい。

<http://www.town.shimonita.gunma.jp/>

問い合わせ先：電話82-2111（内線610番）

